

4 POSITION BACK STEP
SILVER/BLACK
for SUZUKI GSX250R
Part No:51-57-01/51-57-01B



51-57-01/201709B

この度はオーヴァーレーシング製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
製品の取り付けは、お買い上げ販売店様、または十分な取り付け技術のある方が行ってください。
また、締め付けトルク値や純正部品の取り扱いはメーカー指定のサービスマニュアルに準じて行ってください。



お願い：
製品の取り付けに関するお電話での対応は非常に困難な場合がございます。
正確な取り付けとセッティングを行うために、車両と製品をお持ちになって知識と技術のある
オートバイ販売店様、またはお買い上げになった販売店様へまずはご相談ください。

ご注意：

- ① 車両には個体差があります。取付けが困難な場合、周辺のボルトをゆるめ、グリスアップした後、再度取り付けを行ってください。
- ② 指定車種以外への取り付けは行わないで下さい。
- ③ 作業中はエンジンを必ず止めて、完全に冷めた状態で作業を行ってください。
- ④ 仮組みを行い、取り付け位置の確認を行ってください。
- ⑤ 走行前に各ボルトの締め付けを十分に確認してください。
- ⑥ 装着後、リアブレーキの動作を確認してください。リアブレーキが引きずっていたり、ブレーキペダルの可動部が引っかかっていたりすると、ブレーキングに支障をきたす場合がございます。
- ⑦ 正しい取付け、使い方などを守られない場合、商品の品質については保障しかねます。
また、当社は商品の品質についてのみ責任を負うものであり、それ以外のどのような事柄にも責任を負いません。

同梱パーツリスト

	サイズ	パーツ	Part	数/QT
①		右側Assy/一式	R Assy	1
②		左側Assy/一式	L Assy	1
③		シフトロッド一式	Shift Rod Assy	1
④	φ14xφ6.2 L6	アルミカラー	Collar	2
⑤	φ20xφ8.2 L2	アルミカラー	Collar	2
⑥	M8x20 P1.25	キャップボルト	Bolt, Cap	4
⑦	M6x25 P1.0	キャップボルト	Bolt, Cap	1
⑧	M6x30 P1.0	サラボルト	Bolt, Dish	2
⑨	M6	ロックナット	Nut	1
⑩		保証書		1

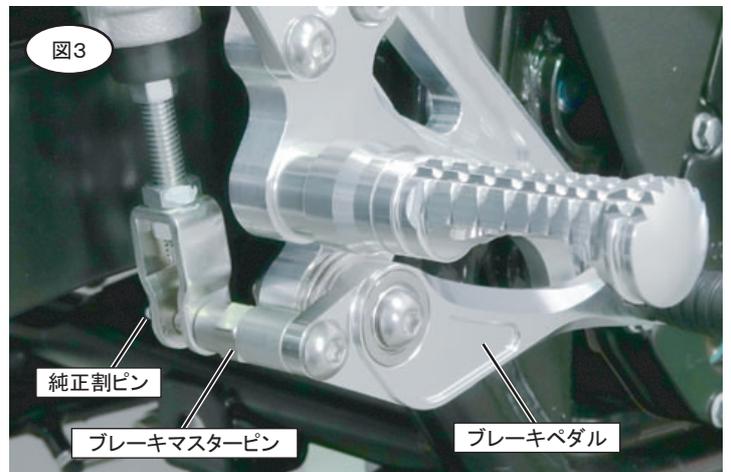
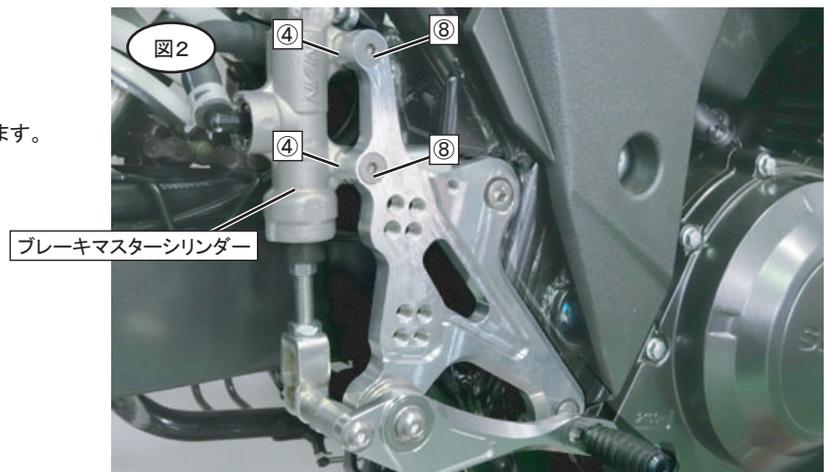
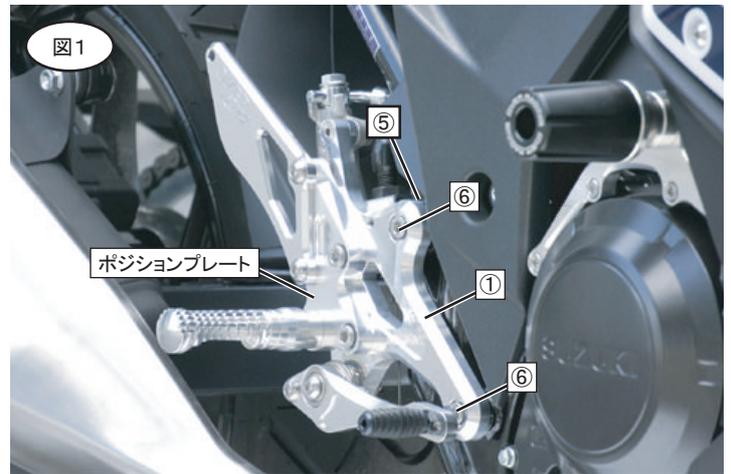
* リストを参考に梱包内容をご確認ください。

取付方法

- 1 右側純正ステップを外します。
ブレーキマスターとブレーキスイッチは車体に残しておきます。
- 2 ①右側一式を車体に取り付けます。
上側のみ⑤アルミカラー-L2を使用し、
⑥M8x20キャップボルトを上下ともに使用します。(図1参照)
- 3 ブレーキマスターシリンダーを取り付けるために、
ポジションプレートを外します。(図2参照)

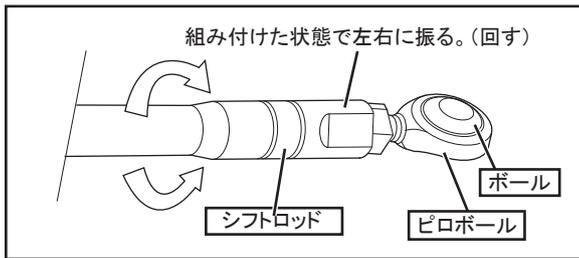
ブレーキマスターシリンダー先端のジョイントをブレーキペダルの
ブレーキマスターピンに差込み、純正割ピンで連結します。(図3参照)

ブレーキマスターは④アルミカラー-L6と⑧M6x30サラボルトで固定します。
(図2参照)
- 4 ポジションプレートを取付けます。
- 5 純正ブレーキスイッチを取り付けます。
ブレーキスイッチホルダーに純正ブレーキスイッチ本体を取り付け、
スプリングをブレーキペダル裏のステーに掛けます。(図4参照)
- 6 ブレーキスイッチの動作を確認します。
ステーの位置でおおまかな位置出しを行い、スイッチ本体で微調整します。



- 8 左側純正ステップを外します。
純正チェンジアーム、シフトロッドは車体に残しておきます。
- 9 ②左側一式を車体に取り付けます。(図5参照)
上側のみ⑤アルミカラー-L2を使用し、
⑥M8x20キャップボルトを上下ともに使用します。
- 10 純正シフトロッドを③シフトロッド(付属)と連結します。(図6参照)
- 11 純正チェンジアームを3山ほど反時計回りにずらしします。
- 12 ③シフトロッドとチェンジペダルを連結します。
⑦M6x25キャップボルト、⑨ナットを使用してください。(図6参照)

* 組付け後、ボールが固定されている状態でシフトロッドを左右に振り、ピロボール本体が滑らかに動くことを確認してください。
ピロボールがロックした状態で使用した場合、ピロボールが破損する恐れがあります。



* 逆チェンジで使用の際は、チェンジアームの向きを変更してください。
(図7/図8参照)

- 12 チェンジペダルの高さを調整します。
シフトロッドを回転させてペダルの高さを調整し、
両サイドのナットで固定します。
- * 各ネジ部が6mm以上差し込まれていることを確認してください。
それ以下で使用した場合、破損や脱落の原因となりますので、
ご注意ください。
- 13 各部干渉が無いか確認の上、本締めします。
- 14 各ペダルの高さ、リアブレーキ、ブレーキスイッチの動作を
再度確認します。特にブレーキ周りの取り付け不良は重大事故に
つながる恐れがありますので十分に確認を行ってください。

左側	②③	④60mmバック/50mmアップ
	①④	③60mmバック/60mmアップ
	①④	②50mmバック/60mmアップ
	①④	①50mmバック/50mmアップ

ステップバーの位置により4箇所、ペダルバーの位置により3箇所から
ポジションを選択/変更することができます。
ポジションの変更の都度、ペダルの高さを調整してください。

